

2023年3月31日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(CKD 株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、CKD 株式会社(代表取締役社長:奥岡 克仁、以下「CKD」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」(以下「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」)」を設定し、貸付条件と SPT に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定した KPI と SPT の合理性について第三者意見(※2)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。


<CKD について>

CKD は、自動化技術と流体制御技術を基盤に「自動機械装置」と「機器」の二つを軸に事業を展開しており、自動車・家電・半導体・医薬品・食品などあらゆる産業分野のモノづくりの自動化を支える製品づくりを行う機械メーカーです。

「私達は創造的な知恵と技術で流体制御と自動化を革新し豊かな社会づくりに貢献します」という企業理念のもと、技術革新と価値創造によって社会の課題解決に貢献することを目指しています。

<KPI および SPT の概要>

本件は、以下の KPI と SPT を設定しています。

KPI	SPT	SDGs
CKD グループの CO2 排出量(連結売上高当たり CO2 排出量、Scope1・2)	2025 年度の CKD グループの CO2 排出量(連結売上高当たり CO2 排出量、Scope1・2)を、25.3 t-CO2/億円(2013 年度対比 38%削減相当)以下とすること	

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定した KPI と SPT の合理性についての第三者意見
株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以上